

第1回 装飾古墳WG

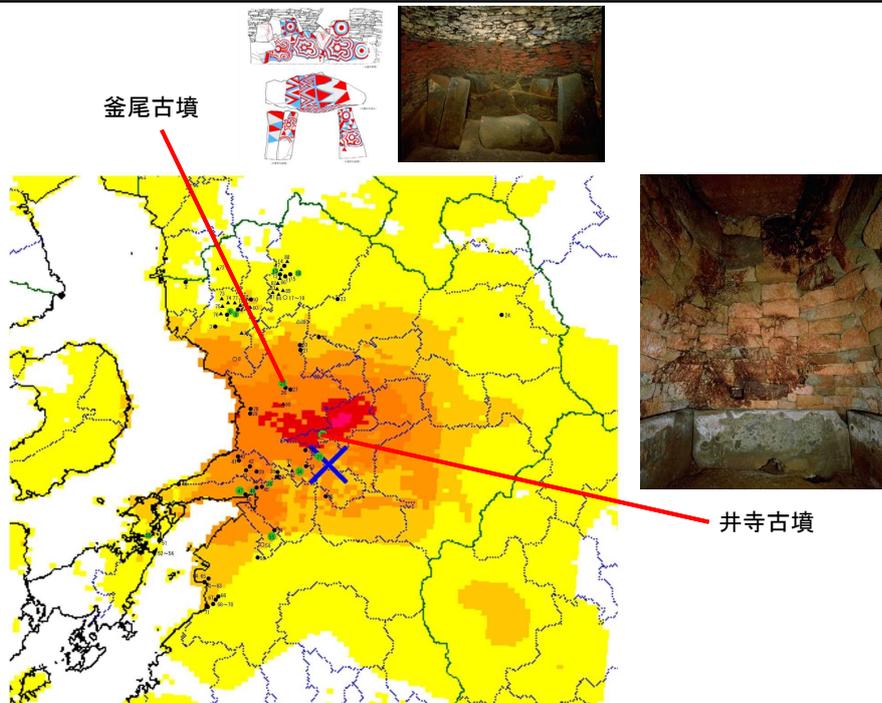
資料5
装飾古墳ワーキンググループ（第1回）
H29. 6. 30

平成29年6月30日(金)
文部科学省(合同庁舎7号館東館)3階 3F2特別会議室

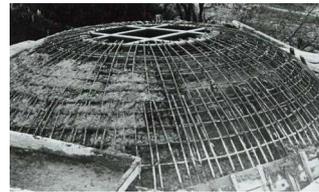
平成28年熊本地震における装飾古墳の
被災状況及びその対応について



熊本県教育庁教育総務局
文化課 村崎孝宏



釜尾古墳



石室上部をコンクリートドームで覆い、
その上に土盛りを施す(昭和42年)

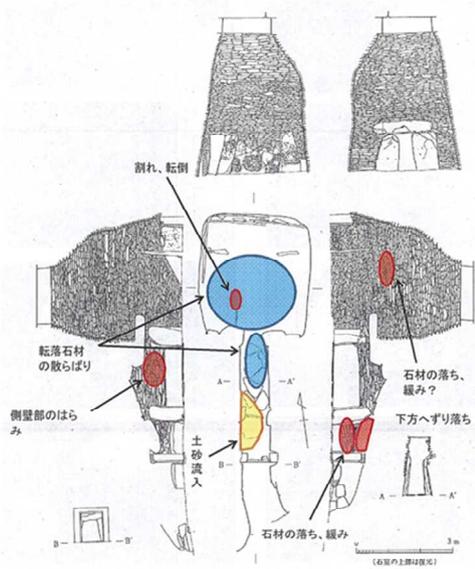
本震後



2017.6.21(水)現地確認



墳丘全面に亀裂、地すべり。石室入口扉を土砂が塞ぐ。
石室・石材の落下、緩み。羨道部土砂流れ込み。
左屍床の仕切り石割れ、転倒。
(2016.8.17 小型カメラによる内部確認)



石室内被害状況(カメラによる確認分)



玄室被災状況



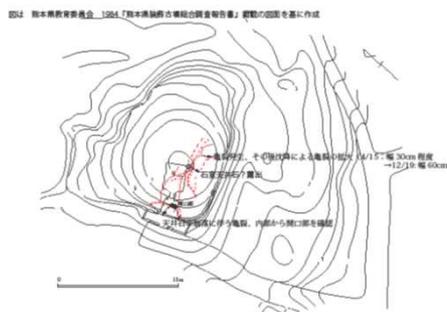
羨道部被災状況

- 管理団体指定の手続き中。
- ☞指定の後、測量を実施(11月~3月)。
- H30年度上半期、発掘調査
- H30年度下半期以降、復旧工事。

井寺古墳(嘉島町)



墳丘頂部に亀裂。開口部出口に向かって土の崩落。
⇒ブルーシートで雨水対策。



2016.12.19 撮影(嘉島町教委)



南側亀裂の拡大①(東側→頂上)



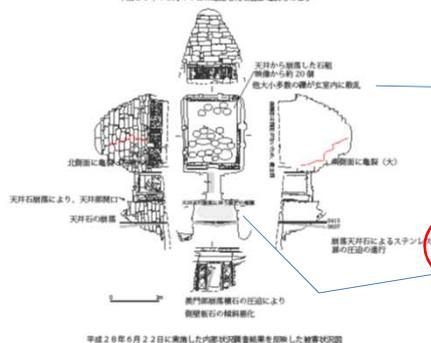
石室石材の露出(西→東)



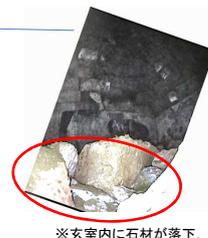
南側亀裂の拡大②(西側→頂上)



亀裂の拡大(頂上→東側)



※入口部に土砂が堆積。

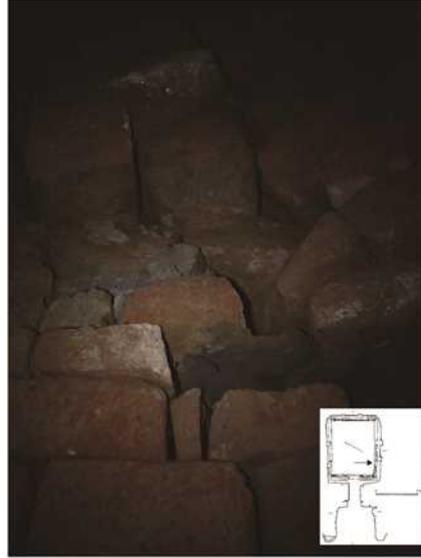


※玄室内に石材が落下。

(2016.6.22 小型カメラによる内部確認)



羨道南側壁面（土砂堆積）



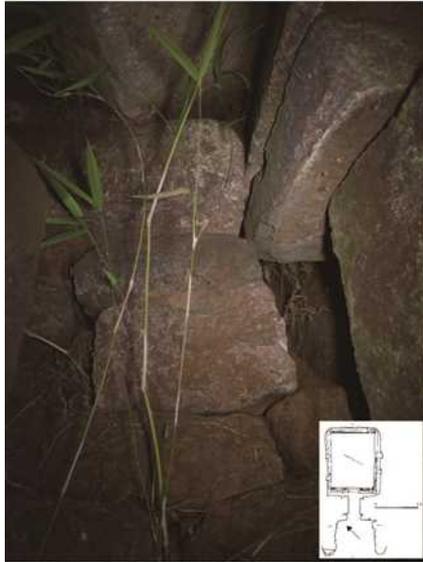
玄室南側壁面（石材破碎・脱落）



玄室北側壁（奥壁側）亀裂



羨道南側壁（奥壁側）石材破碎・脱落



羨道北側壁面（袖石のずれ・傾斜）

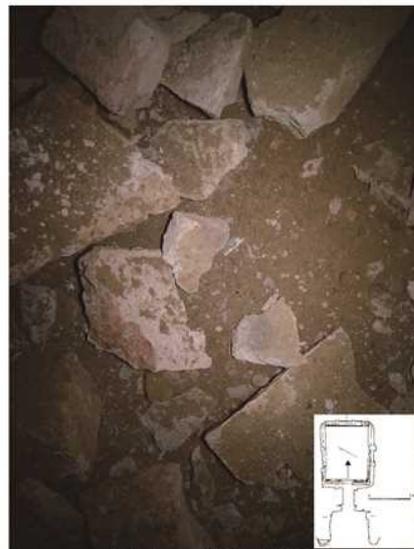


玄室北側壁面（石材破碎・脱落）

-6-



玄室北側壁②（刀置状突起破損・脱落）



玄室床面（破碎石材散乱）

-6-

20170620



20150913



南側壁（奥側）天井付近石材の突出



奥壁石障に生じた亀裂



○ H29年6月初旬、内部調査を実施。

※ ステンレス扉に穴を開け、撮影ポールにワイヤレスで操作できるカメラを差し込み、内部を撮影した。

☞ 南側壁の亀裂が、石材の破碎と脱落により積石に隙間が生じていること。

☞ 石障(玄門側)上部にある北側から出る突起(刀置)が損壊。

☞ 北側壁の孕み。